


Office365でのモバイルデバイス管理 について



株式会社HDE

Office365管理画面より（「管理者」->「Exchange」->「モバイル」）ユーザがOffice365 Exchangeに接続するモバイルデバイスの制御（接続管理、リモートワイプ）が可能です。

（詳細はリンク先をご参照ください：<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/dn792010.aspx>）

Office365でのデバイスの接続制御としての基本的な方法は

①ActiveSyncの有効及び無効化

→ユーザ毎に利用させる・させないを設定

※ActiveSyncはデフォルト利用可能
利用不可とすると、ActiveSyncを利用するモバイルからの接続は不可能となります。

②接続デバイスに対してのポリシー設定

→デバイス毎に許可・不許可を設定

となります。

本資料では「②」の管理の概要を記載します。



モバイルデバイスアクセス管理

「管理者」 -> 「Exchange」 -> 「モバイル」 -> 「Exchange ActiveSyncアクセスの設定」
本設定で、組織全体のデフォルトのポリシーを決定します。

Office 365 Outlook 予定表 People Yammer OneDrive ... 管理者

Exchange 管理センター

ダッシュボード
受信者
アクセス許可
コンプライアンス管理
組織
保護
メール フロー
モバイル
パブリック フォルダー
ユニファイド メッセージング

モバイル デバイス アクセス

Exchange ActiveSync アクセスの設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているモバイル デバイスを検疫します。
検疫電子メール メッセージを受信する管理者が選択されていません。
Exchange ActiveSync によってユーザーに送信されるメッセージに追加されるカスタム テキストはありません。

[編集](#)

Exchange ActiveSync アクセスの設定

ヘルプ

接続の設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているモバイル デバイスが Exchange に接続するとき:

- アクセスを許可する
- アクセスをブロックする
- 検疫: ブロックまたは許可の判断を後で行う

検疫通知のメールメッセージ
モバイル デバイスを検疫するときにメール メッセージを受信する管理者を選択します。

表示名	SMTP アドレス

モバイル デバイスが検疫中、ブロック済、または識別中のユーザーに送信するメッセージに含めるテキスト:

[保存](#) [キャンセル](#)

モデル 接続
iPhone6C1
CloudMagic
HTL22
iPad4C5
8 件のうち 1 件を選択

デバイスからのアクセスがあった場合の設定できる挙動

- アクセスを許可
- アクセスをブロック
→ 接続自体ができません
- 検疫: ブロックまたは許可の判断を後で行う
→ 判断を保留している状態です。接続はできませんがデータの送受信は行えません。

アクセスを検疫した場合

例としてアクセスを検疫する設定とした場合の挙動を記載します。

Exchange 管理センター

ダッシュボード
受信者
アクセス許可
コンプライアンス管理
組織
保護
メール フロー
モバイル
パブリック フォルダー
ユニファイド メッセージング

モバイル デバイス アクセス モバイル デバイス メールボックス ポリシー

Exchange ActiveSync アクセスの設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているモバイル デバイスを検疫します。
検疫電子メール メッセージを受信する管理者が選択されていません。
Exchange ActiveSync によってユーザーに送信されるメッセージに追加されるカスタム テキストはありません。

検疫されたデバイス

ユーザー	デバイスの種類
hiroyuki.togo	iPhone

合計 8 件

検疫対象デバイスがある場合、「検疫されたデバイス」一覧にユーザアカウント名とともに表示されます。

また、検疫されたアカウントと管理者宛てに右のようなメール通知が送信されます。

許可してよいデバイスであれば許可アイコンを選択し接続許可を与えます。

Microsoft Outlook
2014/08/27 (水) 19:52
受信トレイ

発先: ■ Hiroyuki Togo

お使いのモバイル デバイスは、管理者がアクセスを許可するまでの間、Exchange ActiveSync を使用した同期が一時的にブロックされています。

Office365管理者に問い合わせてください。

モバイル デバイスに関する情報:

デバイス モデル:	iPhone5C3
デバイスの種類:	iPhone
デバイス ID:	AppfC7JLD4LSFFHH
デバイス OS:	iOS 7.1.2 11D257
デバイス ユーザー エージェント:	Apple-iPhone5C3/1104.257
Device IMEI:	
Exchange ActiveSync のバージョン:	14.1
デバイスのアクセス状態:	Quarantined
デバイスのアクセス状態の理由:	Global

2014/08/27 10:52:42 に hiroyuki.togo@m.hde.co.jp に送信されました。

Copyright © HDE, Inc. All rights reserved.

リモートワイプの方法

リモートワイプを実施する際の手順を記載します。

「管理者」 -> 「Exchange」 -> 「受信者」 より対象アカウントを選択



Exchange 管理センター

ダッシュボード

メールボックス グループ リソース 連絡先 共有 移行

受信者

アクセス許可

コンプライアンス管理

組織

保護

メール

モバイル

パブリ

ユニフ

ング



表示名	メールボックスの種類	メール アドレス	
Hiroyuki Togo	ユーザー (アーカイ...	hiroyuki.togo@m.hde.co.jp	有効にする
Kishi Yuki	ユーザー	yuki.kishi@hdems.onmicrosoft.com	モバイル デバイス
Okaniwa Koichiro	ユーザー (アーカイブ)	kokaniwa@m.hde.co.jp	Exchange ActiveSync を有効にする
Shinya Matsuura	ユーザー	shinya.matsuura@m.hde.co.jp	デバイス用 OWA を無効にする

有効にする

モバイル デバイス

Exchange ActiveSync を有効にする

デバイス用 OWA を無効にする

詳細の表示

インプレース アーカイブ

アーカイブ: 有効

無効にする | 詳細の表示

インプレース保持

ユーザーは保持状態ではありません

モバイル デバイスの詳細

このユーザーは Exchange ActiveSync とデバイス用 OWA が有効になっています

モバイル デバイス メール

Default

モバイル デバイス:

ファミリー

iPhone

iPhone5C3 のワイプ

このデバイスをワイプすると、接続を試行するたびに強制的にデバイス上のデータをすべて削除することで、デバイスが組織から削除されます。デバイスは、Microsoft Exchange と接続するまではワイプされません。このデバイスの使用を再開するには、ワイプを取り消し、デバイスから同期を再開する必要があります。

OK

保存

キャンセル

本資料の内容の確認手順となります。まずは、数アカウントでお試しいただければと思います。

1. HDEアクセスコントロールポリシー作成

モバイル端末を利用させたいアカウントに対して新規でアクセスポリシーを作成します。

＜ポリシー内容＞

必須：社外社内問わずActiveSyncの通信を許可する

※その他、PC用のOutlookクライアントは制限するといったご要望があればご検討ください。

ご依頼いただけましたら、HDEがポリシーを設定します。

2. モバイル端末を利用してOffice365に接続する

次ページにAndroidでの設定例を載せてあります。ご参考ください。

(参考：<http://office.microsoft.com/ja-jp/support/HA102823196.aspx>)

3. 本資料に記載のあるデバイス許可・不許可等を実施いただき動作を確認ください

※運用にあたって

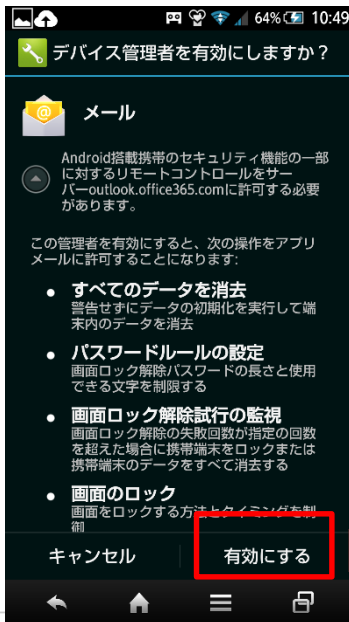
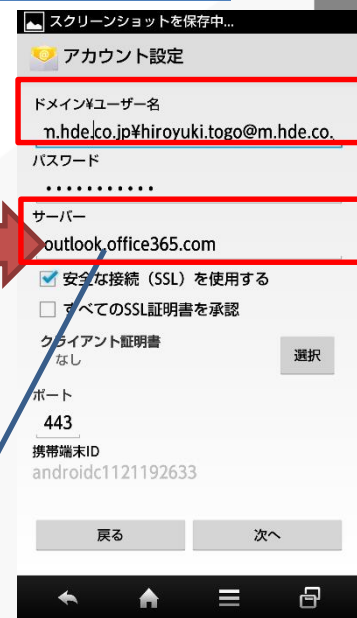
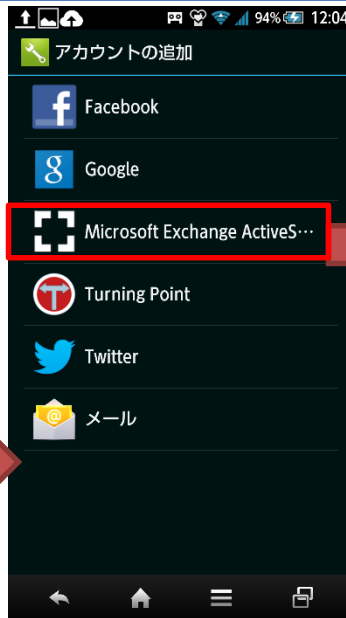
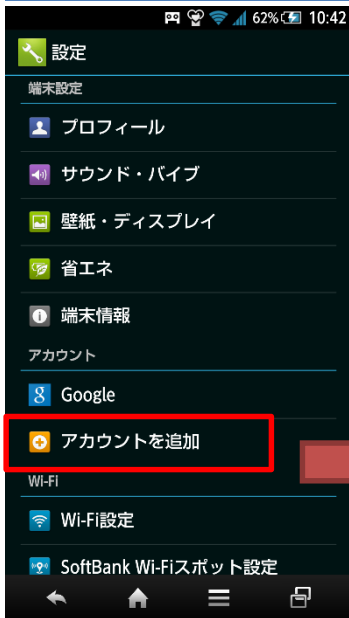
各アカウントが利用するデバイスの管理が重要となります。

本手順ではデバイスの細かな管理方法等は言及しておりませんが、あらかじめモバイルデバイスの端末IDと呼ばれるものを登録しておくこと※で登録されたデバイスのみ許可させるといったポリシーを作成することも可能です。

※PowerShellでの登録になります。



(参考) Android端末ActiveSyncを利用してのOffice365接続設定



メールアドレス: Office365 ログインID
パスワード: HDEアクセスコントロールパスワード

ドメイン¥ユーザー名: 「ドメイン」¥「Office365ログインID」
サーバー: outlook.office365.com
としてください。

初回同期時は、検疫中となっているはずですのでこのようなメールのみ表示されます。

